

企画政策部目標

【概要】

企画政策部は、企画課、政策推進課、経営改革・DX推進課の3課で構成し、市勢振興の企画及び調査、公共交通に関する施策、市長特命事項の調査・研究・調整、移住・定住に関する施策、経営改革の推進、自治体DXの推進等に関する施策に取り組んでいます。

企画政策部の目標（令和8年度）	企画政策部長
【基本方向】 「富津市みらい構想」に掲げた市が目指す将来像「誇りと愛着をもてるまち ふつつ」の実現に向け、「第3期富津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく取組を着実に実行し、「誰もが幸せを感じ、住み続けたい」と思える持続可能なまちづくりを目指します。また、多様化する行政需要や新たな政策課題への対応、デジタル技術を活用した効率的で効果的な行政経営の実現に取り組めます。	
【達成すべき目標】 1 移住・定住施策の推進 移住者の増加及び定住の促進を図るため、（仮称）移住・定住推進計画の策定を進めるとともに、移住子育て世帯マイホーム取得補助事業、移住者カーライフ再開補助事業及び子育て世帯向け移住・定住パンフレットの作成に取り組めます。 また、市内案内ツアーや高速バス通学費補助事業等を継続するとともに、各種支援制度の利用促進を図ります。 2 使用料・手数料の見直し 物価高騰等による行政コストの増大など社会情勢の変化に対応し、受益者負担の適正化を図るため、使用料・手数料の見直しを行うための基本方針を策定し、料金の見直しを行います。 3 ふるさとふつつ応援寄附の推進 ふるさと納税制度を活用して本市の魅力発信を強化するため、返礼品の充実に取り組むとともに、他自治体の取組の調査や、検索連動型広告の活用を含む効果的なプロモーションを実施し、新規寄附	【目標の達成度】

者及びリピーターの獲得を図り、年間寄附額 2 億 5 千万円の達成を目指します。

4 道の駅整備検討事業の推進

「道の駅」の設置に向け、整備予定地の選定を進めるため、候補地ごとの条件及び課題を整理します。

また、道の駅整備検討委員会を継続して開催し、学識経験者等の意見を踏まえながら、（仮称）道の駅基本計画策定に向けた検討を進めます。

企画課目標

【概要】

企画課は、企画係・公共交通係の2係8名で構成し、富津市みらい構想の推進、ふるさとふつつ応援寄附の推進、地域公共交通計画事業の推進に取り組んでいます。

企画課の目標（令和8年度）	企画課長
【基本方向】 市が目指す将来像を示すとともに市民と共有し、その実現に向けて施策を着実に実行するため、富津市みらい構想に掲げる重点施策を推進します。 また、交通空白地に地域特性に合った移動手段を導入することにより、市民の移動手段を確保し、生活利便性の維持向上を図ります。	
【達成すべき目標】 1 富津市みらい構想の推進 市の計画や施策体系の最上位に位置付ける富津市みらい構想の各施策テーマにおける重点施策が、着実に実施されるよう進捗状況を取りまとめ現状を把握するとともに、推進を図ります。 2 ふるさとふつつ応援寄附の推進 ふるさと納税制度を活用して本市の魅力発信を強化するため、返礼品の充実に取り組むとともに、他自治体の取組の調査や、検索連動型広告の活用を含む効果的なプロモーションを実施し、新規寄附者及びリピーターの獲得を図り、年間寄附額2億5千万円の達成を目指します。 3 交通空白地における移動手段導入の推進 金谷地区における交通空白地有償運送事業の本格運行への移行に向けた支援を行うとともに、その他の交通空白地においても、地域特性に合った移動手段の導入に向け、地域住民と連携して取り組みます。	【目標の達成度】

政策推進課目標

【概要】

政策推進課は、政策推進係・移住定住推進係の2係5名で構成し、市長特命事項への対応、道の駅整備の検討、空家バンクの運用及び移住・定住の推進に関する各種施策に取り組んでいます。

政策推進課の目標（令和8年度）	政策推進課長
【基本方向】 富津市の将来を見据え、市長特命事項の着実な推進及び道の駅整備の検討を通じて、地域の魅力と活力を高めるまちづくりを進めます。 また、空家バンクの運用及び移住・定住施策の実施により、豊かな自然や都心からのアクセスの良さを活かした移住促進及び定住支援に取り組めます。	
【達成すべき目標】 1 道の駅整備検討事業の推進 「道の駅」の設置に向け、整備予定地の選定を進めるため、候補地ごとの条件及び課題を整理します。 また、道の駅整備検討委員会を継続して開催し、学識経験者等の意見を踏まえながら、（仮称）道の駅基本計画策定に向けた検討を進めます。 2 移住・定住施策の推進 移住者の増加及び定住の促進を図るため、（仮称）移住・定住推進計画の策定を進めるとともに、移住子育て世帯マイホーム取得補助事業、移住者カーライフ再開補助事業及び子育て世帯向け移住・定住パンフレットの作成に取り組めます。 また、市内案内ツアーや高速バス通学費補助事業等を継続するとともに、各種支援制度の利用促進を図ります。 3 空家バンク事業の推進 空家及び空地の有効活用を通じて移住及び定住の促進を図るため、空家バンク及び令和8年度から開始する空地バンクの運用を進めます。	【目標の達成度】

経営改革・DX推進課目標

【概要】

経営改革・DX推進課は、情報管理係・DX推進係の2係6名で構成し、庁内の電算機器やネットワークの管理、自治体DXの推進、経営改革などに関する業務に取り組んでいます。

経営改革・DX推進課の目標 (令和8年度)	経営改革・DX推進課長
【基本方向】 デジタル技術を活用した経営改革を推進し、将来にわたり持続可能な行政経営を堅持します。あわせて、事務の効率化・時間外勤務の抑制を図り、市民の多様なニーズに対応した質の高い行政サービスを提供するため、自治体DXを積極的に推進します。	
【達成すべき目標】 1 使用料・手数料の見直し 物価高騰等による行政コストの増大など社会情勢の変化に対応し、受益者負担の適正化を図るため、使用料・手数料の見直しを行うための基本方針を策定し、料金の見直しを行います。 2 自治体DXの推進 地域活性化起業人制度を活用し、デジタル専門人材の派遣を受け、庁内全体の業務の棚卸や課題整理等に取り組むとともに、「書かない窓口」などのフロントヤード・バックヤード改革に向けた準備を進めます。 3 情報システム及びセキュリティ対策の運用 パソコンやネットワーク等の整備・保守を通じて、各課等が円滑に業務を遂行できる安定した環境を維持します。 災害やシステム障害等の非常事態に際しては、迅速な設備手配や運用の見直しを行い、業務の継続性を確保します。	【目標の達成度】